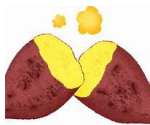


「ご面会について」 令和3年1月15日時点

新型コロナウイルス感染症予防対策を行いながら令和2年10月20日から約1ヶ月、玄関先にて面会を実施してきました。しかし再び流行期に入ってきたため12月中旬にお知らせさせていただいた通り、直接顔を見て面会をする事が難しい状況となってしまいました。再開までの間は4月から継続していますWEB面会で15分間と短い時間ではありますが、入居されている方の元気な姿を見ていただく機会にしたいだけだと思います。今後の面会の再開時期に関しましては、未定ではありますが、新型コロナウイルスの流行状況に応じて、直接顔を見ての面会の再開も検討させていただきますので、「ご家族の皆様のご理解とご協力をお願い致します。」



焼き芋を美味しく頂きました



去る11月5日に、毎年恒例の焼き芋大会を開催しました。

毎年、寒くなって外に出たくなくなる一歩手前の気候にと思いついていますが、今年も見事に晴天で、気温も丁度良かったです。ご利用者の皆様は、鳴門金時が焼き上がるのをご見学いただくだけでなく、このコロナ禍でなかなか外出できない中なので、秋の空気を感じておられる方も多く、芋が焼き上がったあとも、フロアへ戻られずに外で召し上がる方も多くおられました。焼き上がりはとても甘く、「熱いな」「美味しいな」と仰りながら、「自身で皮をめくられ集中して召し上がっておられました。」



今回の郷土料理♪

9月…和歌山県
(しらす御飯、梅そうめん、すろっぼ)



12月…京都府
(衣笠丼)



10月…新潟県
(鮭の焼き漬け、ハリハリ漬け、のっぺい汁)



11月…佐賀県
(がめ煮、かけ和え)



イベント報告

本館3階



本館3階では9月から11月まで食事レクを行いました。

9月はそうめん、10月はミックスジュース、11月はお好み焼きと、色々な企画を実施致しました。

ご利用者の皆様には、食材を切ったり混ぜたりしていただきました。そうすると食事を作っていた時の記憶が戻り、家でこんなお好み焼きを作ったなど、昔話に華が咲いていました。

久しぶりのお好み焼きに舌鼓を打たれ、何枚も食べられる方もおられ、「美味しかった!」と、笑顔がたくさん見られた1日でした。



イベント報告

別館2階



紅葉が綺麗になる10月の月次レクレーションで、けいはんな記念公園までドライブに行ってきました。新型コロナウイルス感染症対策の為、窓を開け、秋の風を感じながらのドライブは少し肌寒いながらもお天気が良く、爽やかでもありました。現地へ到着しても降車はせず、窓からの景色を楽しむだけでしたが、施設より外へ出ること自体無かった皆様には、それでも楽しんでいただけたようです。

11月は喫茶店を模して、職員がウェイター、ウェイトレスになり、お客気分を味わっていただきました。ケーキや菓子、たこ焼きなどのお茶請けに、飲み物も沢山ご用意し、選り、迷う楽しみを体感して頂きました。

12月はクリスマス会を開きました。例年であれば園児による催しがあるのですが、今年はビデオレターの贈り物となりました。上映会を開催すると、『他人の子ども可愛いね』と笑顔でみておられる方もいらっしやう、最後にイチゴやチョコのショートケーキでさらに笑顔になって頂きました。





デイサービス



デイサービスの田沢（たしづ）と申します。6月に大阪から異動してまいりました。どうぞよろしくお願ひ致します。

さて、このコロナ禍で外出控え、密控え、掛け声はソーシャルディスタンスの中、デイサービスの11月12月の取り組みについてご報告してまいりたいと思います。

その他には、「昔、枚方の菊人形ってありましたね」という会話の中からみんなで「菊の壁画」を作成しました。他にも折紙でお花を折り、「お花の吊るし飾り」も作成しました。また、物作りのレクリエーションが続き、皆様のお体にもお疲れが出てきているかと思いましたがアロマオイルを使ったハンドマッサージを行い、リラックスタイムを設けてみました。好評だった為、再度予定していきたいと思ひます。

12月にはクリスマスに向けて「クリスマスリース作り」「ポインセチアの壁画作り」お正月に向けて「紙粘土でダルマ作り」「お正月リース作り」「祝箸作り」など作業レクリエーションを中心とした取り組みとなりました。これからも、皆様のご意見をもとにいろんな取り組みをしていきたいと考えております。

「ご意見等ございましたら、遠慮なくお申し付けください。お待ちしております。」



教えて！ HEROさん コーナー

Q：施設にはどんな人が働いているの？

A：施設では、医師、看護師、生活相談員、管理栄養士、機能訓練指導員、事務職、介護職、厨房職員、管絃や洗濯を行うスタッフなど、いろいろな人がご利用者の生活に関わっています。

「ご利用者が生活を送る中で、「いつもはもっと元気なのに今日はあまり元気がない。」「いつもはもっと食べる人なのに最近あまり食べない。」「車椅子で座っている時の姿勢をもうちょっと良くできないかな?」等の意見が見られたときには、医師、看護師、管理栄養士、生活相談員、理学療法士等に相談をし、それぞれの立場で意見を出し合ってより良い生活を送って頂くようにしています。」

時には、歯科医に来て頂いています。歯の噛み合わせや義歯の調整などをし、気持ちよく食事が出来る様に考えて頂く事もあります。

また、普段の生活の中にご利用者の性格や趣味、昔からのこだわり等で職員が知りたいと思うことをご家族に相談し、できるだけご利用者が気持ちよく過ごして頂ければと思っております。





小綬鶏

第81号
令和3年

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は皆様方に大変お世話になりました。ありがとうございます。2021年初めとなる小綬鶏をお届け致します。

昨年は色々なことがございましたが、やはり新型コロナウイルスの影響が大きかったように思います。今年も引き続き、感染症対策は最も必要なことの一つとして重点的な取り組みをまいります。

「面会の中止にしまして、皆さま方には大変ご迷惑をおかけしています。奈良県においては、原則、建物内での面会を行わないこと、との通知を出されています。新型コロナウイルスの流行状況などから判断し、直接面会再開の目途が立ち次第、「ご連絡をしていきたいと考えています。」

2021年に関しまして、再開や中止を繰り返していくことが予測されます。このような状況下において、オンラインの充実を図っていくことが必要かと感じております。その一つとして、イベントなどの配信も検討しています。オンラインに関して対応が難しい方もおられると思いますので、使用方法の説明や施設敷地内で見られるように出来ればどうかと考えています。まずは一つひとつ形にできるようにしていきたいと思っておりますので、決まり次第案内していきます。

話は変わりますが、高山ちどり別館が3年目を迎えました。そんな中、EPA介護福祉士候補生として2月に来日すると連絡がありました（あくまで現時点での情報です）。本来は昨年の6月に来日し、12月から勤務開始の予定でしたが、コロナ禍において遅れていました。高山ちどり本館でも活躍されているEPA介護福祉士候補生ですが、今回初めて男性が来ます。フレッシュな風を吹かせてくれるだろうと期待しています。

課題も多い2021年ですが、前向きに、そして少しでも笑顔の多い1年にしていければと思います。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

施設長 笹尾



喫茶タカヤマ オープン

今年は、色々制限が掛かった年だったと思います。高山ちどりでもその影響があり、一番大きなイベントである竹春祭も「今年は出来ないのではないか。」という声が出ていました。

そんな中、竹春祭実行委員会の職員が、「竹春祭の代わりに何かご利用者の皆様に楽しんでもらえるものを考えたほうが良いのではないか。」と案を出し合っており、「喫茶タカヤマ」という形でご利用者の皆様にカフェの様な時間を楽しんで頂きました。厨房の方もお出しするデザートの内容について打ち合わせを行い、飴細工などの見た目でも楽しんでもらえる様なものを準備しました。

実際に始めてみると普段と違った雰囲気におおく、上等やなあ。「ああ、美味しかった。ありがとう。もう晚ごはん食べられませぬ。」と好評で喜ばれる声も多く聞かれました。竹春祭とは雰囲気全然違ったものではありましたが、継続する事で季節ごとに行事を楽しみにして頂く事も大切だと感じました。

